
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2012年第36週
(9月3日～9月9日)

* 2012年9月12日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成24(2012)年9月13日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2012年36週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		33週	34週	35週	36週		36週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	94	74	66	70	3,143	404	20,039
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
三類	コレラ							3
	細菌性赤痢	2	3	1	1	50	3	146
	腸管出血性大腸菌感染症	14	10	10	12	157	124	2,576
	腸チフス		1		1	7	3	22
	パラチフス			1	1	7	1	14
四類	E型肝炎					11	2	88
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1			27	1	123
	エキノコックス症							8
	黄熱							
	オウム病							5
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱							4
	つつが虫病					3		196
	デング熱	3	2	2	4	32	12	130
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ(H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						6	80
	日本脳炎							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ポツリヌス症							3
	マラリア		2	1	2	17	3	55
野兔病								
ライム病						1	9	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2	1	1	2	41	11	562	
レプトスピラ症				1	4	1	11	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		33週	34週	35週	36週	年累計	36週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	3	6	7	126	15	602
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		1	2	1	33		145
	急性脳炎 *2		1	3		24	1	272
	クリプトスポリジウム症					2		6
	クロイツフェルト・ヤコブ病				2	11	4	124
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2		16	1	176
	後天性免疫不全症候群	6	9	4	11	314	9	947
	ジアルジア症		1		1	10		46
	髄膜炎菌性髄膜炎							9
	先天性風しん症候群							
	梅毒	3	6	14	8	199	12	588
	破傷風					3	3	76
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					7	2	64
	風しん	28	19	18	21	348	72	1521
麻しん	3	2	2	4	65	12	251	
2012/9/12集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 70件 肺結核 41件、その他の結核 6件、肺結核及びその他の結核 4件、無症状病原体保有者 18件、疑似症 1件、年齢は10歳未満 6件(うち5歳未満 5件)、10代 3件、20代 11件、30代 9件、40代 8件、50代 5件、60代 5件、70代 13件、80代 6件、90歳以上 4件、推定感染地は国内 65件、インドネシア 1件、中国 1件、国内又はインド 2件、国内又は国外(渡航先不明) 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者、年齢は30代、菌種はソンネ、推定感染地はトルコ、推定感染経路は経口感染であった。

腸管出血性大腸菌感染症 12件 患者 10件(うちHUS 1件)、無症状病原体保有者 2件、血清型・毒素型はO157 VT1・VT2 5件、O157 VT2 5件、O157 VT(型不明) 2件、年齢は10歳未満 4件(うち5歳未満 2件)、10代 2件、20代 1件、30代 1件、40代 2件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 12件、推定感染経路は経口感染 7件、経口感染又は接触感染 3件、経口感染又は動物・蚊・昆虫等からの感染 1件、その他(不明) 1件であった。

腸チフス 1件 患者、年齢は40代、推定感染地はインドネシア又は中国、推定感染経路はその他(不明)であった。

パラチフス 1件 患者、年齢は20代、推定感染地はインドネシア、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

デング熱 4件 患者 4件、年齢は10代 1件、20代 1件、30代 1件、60代 1件、推定感染地はカンボジア 2件、インドネシア 1件、フィリピン 1件であった。

マラリア 2件 患者 2件、年齢は20代 1件、30代 1件、病型は三日熱 1件、熱帯熱 1件、推定感染地はそれぞれインド 1件、ナイジェリア 1件であった。

レジオネラ症 2件 肺炎型 2件、年齢は50代 2件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件であった。

レプトスピラ症 1件 患者、年齢は30代、推定感染地はベトナム、推定感染経路は水系感染(川の水で下腿創部洗浄)又はネズミからの感染であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 7件 腸管 7件、年齢は30代 1件、40代 1件、50代 3件、60代 2件、推定感染地は国内 6件、国外(不明) 1件、推定感染経路は性的接触 3件(異性間 1件、性別不明 2件)、経口感染 1件、その他(不明) 3件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 2件 古典型CJD 2件、年齢は60代 1件、70代 1件であった。

後天性免疫不全症候群 11件 AIDS 2件、無症候キャリア 8件、その他 1件、AIDS患者の年齢は30代 1件、50代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 3件、30代 3件、40代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 8件、国外(東アジア) 1件、不明 2件、推定感染経路は性的接触 10件(同性間 9件、両性間 1件)、不明 1件であった。

ジアルジア症 1件 年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

梅毒 8件 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 4件、無症候梅毒 3件、年齢は20代 1件、30代 4件、40代 1件、50代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 8件、推定感染経路は性的接触 6件(異性間 4件、同性間 2件)、その他(不明) 2件であった。

風しん 21件 検査診断例 16件、臨床診断例 5件、年齢は5歳未満 1件、20代 9件、30代 7件、40代 4件、推定感染地は国内 21件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 10件、接触感染 2件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1件、その他 8件(会社内 1件、不明 7件)、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 2件、接種なし 6件、不明 13件であった。

麻しん 4件 検査診断例 3件、臨床診断例 1件、年齢は20代 1件、30代 2件、40代 1件、推定感染地は国内 4件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1件、その他 3件(公園 1件、不明 2件)、麻しん含有ワクチン接種歴は接種なし 2件、不明 2件であった。

※ 第29週該当分として、〔五類〕風しん 1件、第34週該当分として、〔五類〕梅毒 1件、第35週該当分として、〔五類〕風しん 2件、〔五類〕麻しん 1件の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2012年36週

定点種別	対象疾患	2012年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		33週	34週	35週	36週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	106	146	251	317	1.22	260	264
	咽頭結膜熱	80	114	118	115	0.44		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	140	185	201	242	0.93		
	感染性胃腸炎	523	764	941	935	3.60		
	水痘	63	112	67	114	0.44		
	手足口病	121	161	154	154	0.59		
	伝染性紅斑	10	19	15	20	0.08		
	突発性発しん	91	167	239	233	0.90		
	百日咳	3	2	7	9	0.03		
	ヘルパンギーナ	278	363	324	262	1.01		
	流行性耳下腺炎	39	56	66	56	0.22		
	川崎病(注1)	1	8	3	1	0.00		
	不明発しん症(注1)	26	32	59	35	0.13		
インフルエンザ	インフルエンザ ^㉒ (注2)	4	11	9	43	0.10	410	419
眼科	急性出血性結膜炎	1		1	1	0.03	38	39
	流行性角結膜炎	12	19	31	31	0.82		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)				2	0.08	25	25
	無菌性髄膜炎	6	1	3	3	0.12		
	マイコプラズマ肺炎	11	13	13	21	0.84		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	1					
	インフルエンザ入院(注4)							
2012/9/12集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は増加し、2003年第45週の調査開始以来最も高い値を記録した。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は増加した。墨田区で高くなっている。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

港区

- ・インフルエンザウイルスA型 1名。沖縄から帰ってからの発症。

新宿区

- ・インフルエンザウイルスB型 1名。

墨田区

- ・インフルエンザウイルスA型 11名。
- ・インフルエンザウイルスA型 3名。
- ・インフルエンザウイルスA型 1名(幼稚園児、6歳児)。

世田谷区

- ・アデノウイルス迅速キット陽性 1名。EBウイルス感染症 1名。
- ・RSウイルス迅速キット陽性、気管支炎児が散見されます。

荒川区

- ・RSウイルス感染症が引き続き流行しています。感染性胃腸炎5名中、カンピロバクター 1名。
- ・病原性大腸菌O6、O55、セレウス菌、カンピロバクター 各1名。

板橋区

- ・感染性胃腸炎9名中、病原大腸菌O1 2名、O6、O25 各1名。

葛飾区

- ・アデノウイルス扁桃炎 1名(11ヶ月児)。

八王子市

- ・アデノウイルス感染症 3名(3歳児 2名、5歳児 1名)。
- ・アデノウイルス感染症(咽頭結膜型) 2名(4ヶ月児、3歳児)。

南多摩

- ・インフルエンザウイルスA型 1名。家族内感染。

多摩府中

- ・インフルエンザウイルスA型 3名。
- ・インフルエンザウイルスA型 3名。

多摩小平

- ・マイコプラズマ肺炎 1名。
- ・マイコプラズマ肺炎 3名。感染性胃腸炎14名中、病原性大腸菌 14名。
- ・インフルエンザウイルスA型 2名。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2012年36週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～6か月	28	1		19	3	2	1	3		2
～1歳	65	3	3	95	5	12		82	1	29
1歳	139	10	9	145	17	46	1	120	1	62
2歳	54	18	16	113	14	24	3	26		53
3歳	20	17	29	78	23	22	3	2		40
4歳	5	20	28	75	22	15	4			31
5歳	1	18	37	73	17	15	5		1	19
6歳	1	10	38	38	6	10	1		1	8
7歳	1	2	23	33	1					6
8歳		3	11	32	1	1				3
9歳		1	10	29		2	1			2
10～14歳	1	7	24	87	2	2	1		2	5
15～19歳		1	2	21						
20～29歳	2	4	12	97	3	3			3	2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	317	115	242	935	114	154	20	233	9	262
先週比	66	-3	41	-6	47		5	-6	2	-62

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～6か月			1			
～1歳			3			1
1歳	3	1	13	2		1
2歳	1		9	1		
3歳	5		5	3		
4歳	14		3	2		
5歳	6			3		3
6歳	8			4		
7歳	7			7		1
8歳	2			4		
9歳	6			1		
10～14歳	4			1		1
15～19歳				2		
20～29歳			1	1		2
30～39歳				5		10
40～49歳				7		7
50～59歳						2
60～69歳					1	3
70～79歳						
80歳以上						
合計	56	1	35	43	1	31
先週比	-10	-2	-24	34		

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2012年36週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳	1	
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳	9	1
30～39歳	7	2
40～49歳	4	1
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	21	4

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2012年36週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				3		3				1
中央区	6		1	12		1		1		
みなと	15	3	5	18	3	2	1	7		2
新宿区	17		11	15	2	3		5		3
文京			1	8	2	3		2		1
台東	1			15	2	3		3		5
墨田区	4	4	8	3	1	3		3		2
江東区	24	24	8	56	4	30	1	8		24
品川区	9	3		25	2	2		10	2	3
目黒区			1	12	1			3		1
大田区	37	15	20	87	6	4	1	14		20
世田谷	30		13	36	3	12	2	11		9
渋谷区	1	1		10		3		3		3
中野区	2			26	3	6	1	6		3
杉並	3	1	6	32	1	1	1	7		3
池袋	1			5	2	2				8
北区	2	8	5	19	3	3	1	4		3
荒川区	30	12	5	27	12	11		6		3
板橋区	3			22	1		2	12		
練馬区	6	5	6	41	6	4		13		10
足立	5	10	14	55	5	5	5	7		23
葛飾区	6		5	44	1	8		7	1	20
江戸川	12	2	33	53	2	9		9		8
八王子市	11	5	13	67	13	3	1	11		11
町田市	1	1	10	51	2	6		9		14
西多摩	1	2	4	28	1			4		5
南多摩	21		5	21	4	2	1	8	1	12
多摩立川	15	9	19	49	4	4	1	15		10
多摩府中	14	1	20	55	14	10	2	25	3	37
多摩小平	33	8	29	40	9	9		20	2	18
島しょ	7	1			5	2				
東京都合計	317	115	242	935	114	154	20	233	9	262

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2012年36週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田			1	1		
中央区	1					3
みなと	2			1		
新宿区	1			1		
文京			1			
台東	1					
墨田区	3			21		
江東区			5			5
品川区	1					
目黒区				2		
大田区	4		3	2		2
世田谷	2				1	
渋谷区						
中野区	1		2			3
杉並	3					
池袋	1					1
北区						
荒川区	1		2			3
板橋区	2		2	2		
練馬区	1		3			
足立	10		1			7
葛飾区						
江戸川	1			1		1
八王子市	7		5			2
町田市	2		2			
西多摩				1		
南多摩	5		1	1		
多摩立川			3			
多摩府中	5	1	3	8		1
多摩小平	2		1	2		3
島しょ						

東京都合計	56	1	35	43	1	31
-------	----	---	----	----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと	1	
新宿区	4	1
文京	1	1
台東		
墨田区		
江東区	2	
品川区		
目黒区		
大田区	1	
世田谷	1	
渋谷区		
中野区	1	
杉並	2	
池袋	1	
北区		
荒川区		
板橋区		1
練馬区	1	
足立	1	
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
町田市		
西多摩		
南多摩		
多摩立川	1	
多摩府中	2	1
多摩小平	2	
島しょ		

東京都合計	21	4
-------	----	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2012年36週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				1.00		1.00				0.33
中央区	2.00		0.33	4.00		0.33		0.33		
みなと	2.50	0.50	0.83	3.00	0.50	0.33	0.17	1.17		0.33
新宿区	2.13		1.38	1.88	0.25	0.38		0.63		0.38
文京			0.25	2.00	0.50	0.75		0.50		0.25
台東	0.25			3.75	0.50	0.75		0.75		1.25
墨田区	0.80	0.80	1.60	0.60	0.20	0.60		0.60		0.40
江東区	2.67	2.67	0.89	6.22	0.44	3.33	0.11	0.89		2.67
品川区	1.13	0.38		3.13	0.25	0.25		1.25	0.25	0.38
目黒区			0.20	2.40	0.20			0.60		0.20
大田区	2.85	1.15	1.54	6.69	0.46	0.31	0.08	1.08		1.54
世田谷	1.88		0.81	2.25	0.19	0.75	0.13	0.69		0.56
渋谷区	0.25	0.25		2.50		0.75		0.75		0.75
中野区	0.29			3.71	0.43	0.86	0.14	0.86		0.43
杉並	0.30	0.10	0.60	3.20	0.10	0.10	0.10	0.70		0.30
池袋	0.20			1.00	0.40	0.40				1.60
北区	0.29	1.14	0.71	2.71	0.43	0.43	0.14	0.57		0.43
荒川区	7.50	3.00	1.25	6.75	3.00	2.75		1.50		0.75
板橋区	0.33			2.44	0.11		0.22	1.33		
練馬区	0.55	0.45	0.55	3.73	0.55	0.36		1.18		0.91
足立	0.38	0.77	1.08	4.23	0.38	0.38	0.38	0.54		1.77
葛飾区	0.75		0.63	5.50	0.13	1.00		0.88	0.13	2.50
江戸川	1.00	0.17	2.75	4.42	0.17	0.75		0.75		0.67
八王子市	1.00	0.45	1.18	6.09	1.18	0.27	0.09	1.00		1.00
町田市	0.13	0.13	1.25	6.38	0.25	0.75		1.13		1.75
西多摩	0.13	0.25	0.50	3.50	0.13			0.50		0.63
南多摩	2.33		0.56	2.33	0.44	0.22	0.11	0.89	0.11	1.33
多摩立川	1.07	0.64	1.36	3.50	0.29	0.29	0.07	1.07		0.71
多摩府中	0.70	0.05	1.00	2.75	0.70	0.50	0.10	1.25	0.15	1.85
多摩小平	2.20	0.53	1.93	2.67	0.60	0.60		1.33	0.13	1.20
島しょ	7.00	1.00			5.00	2.00				

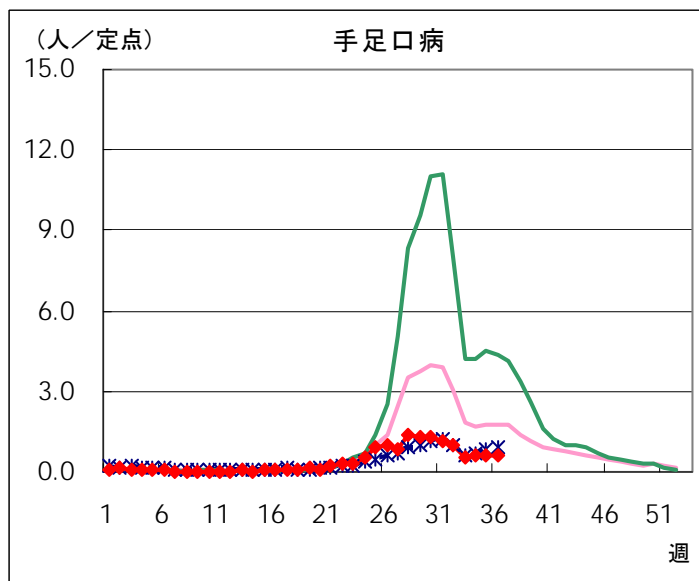
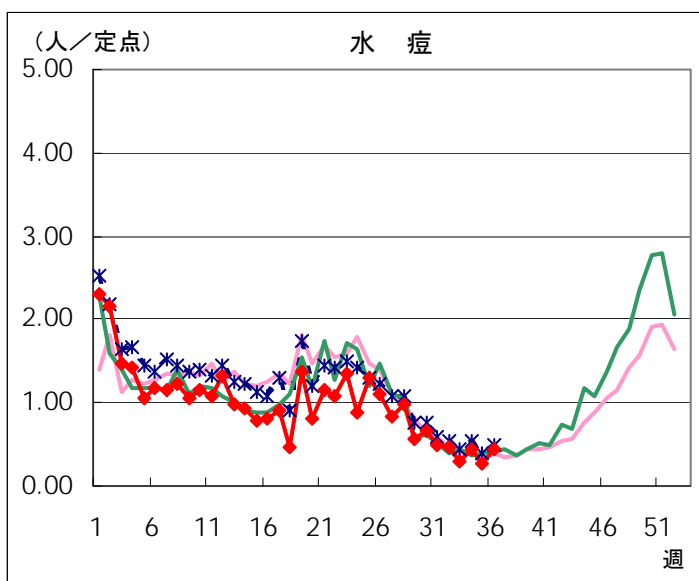
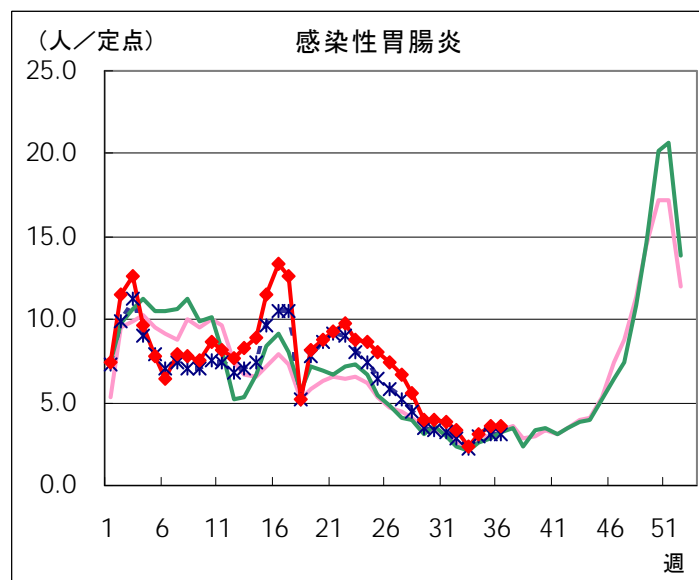
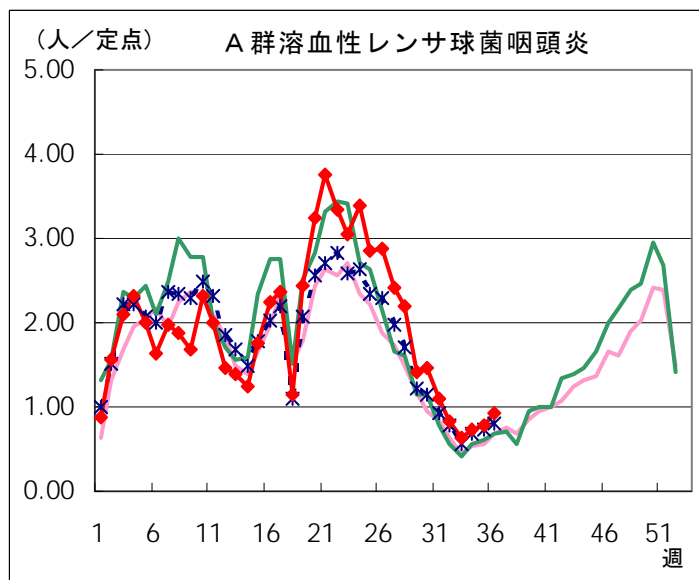
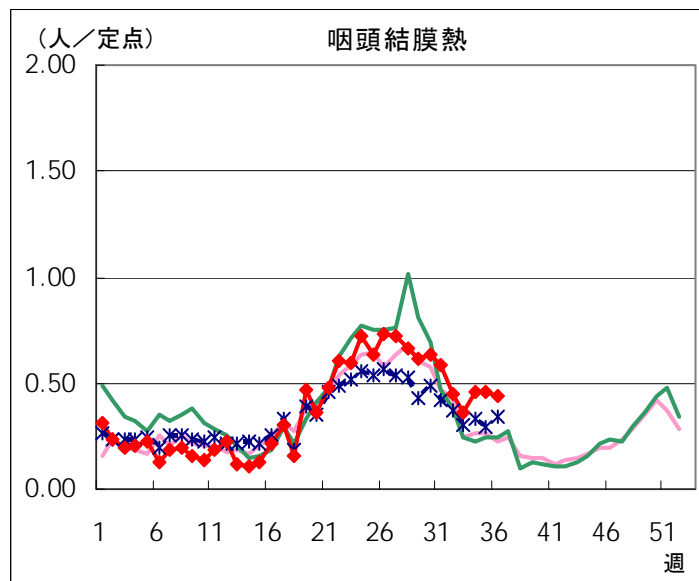
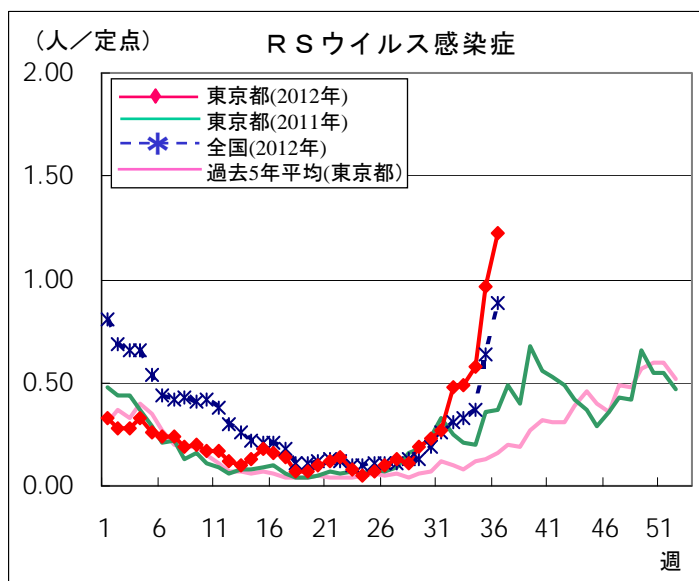
東京都	1.22	0.44	0.93	3.60	0.44	0.59	0.08	0.90	0.03	1.01
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

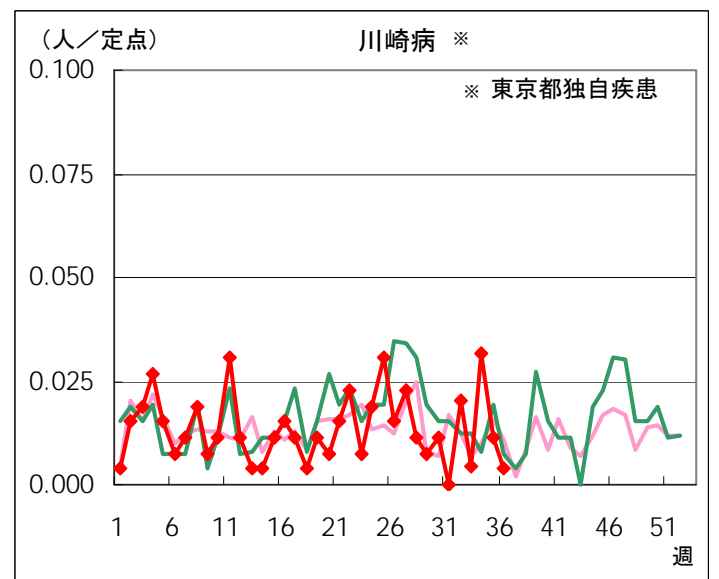
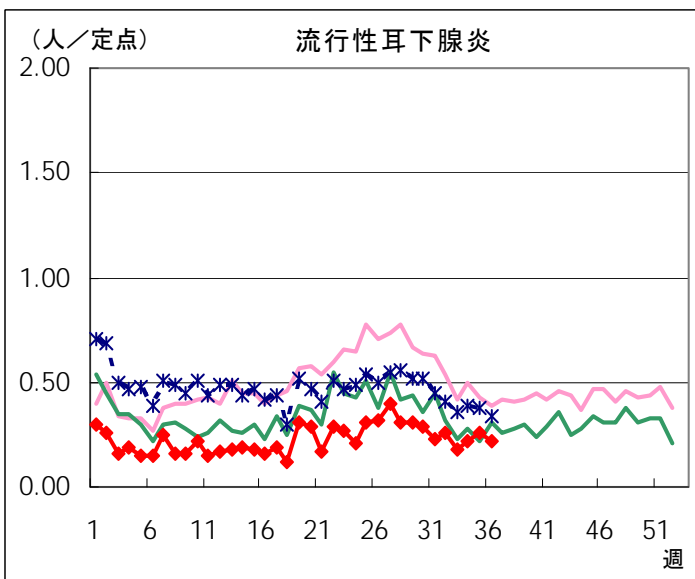
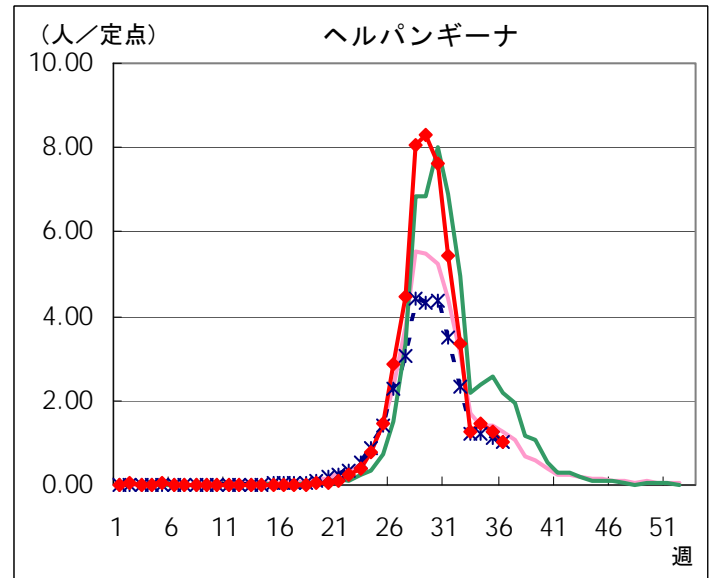
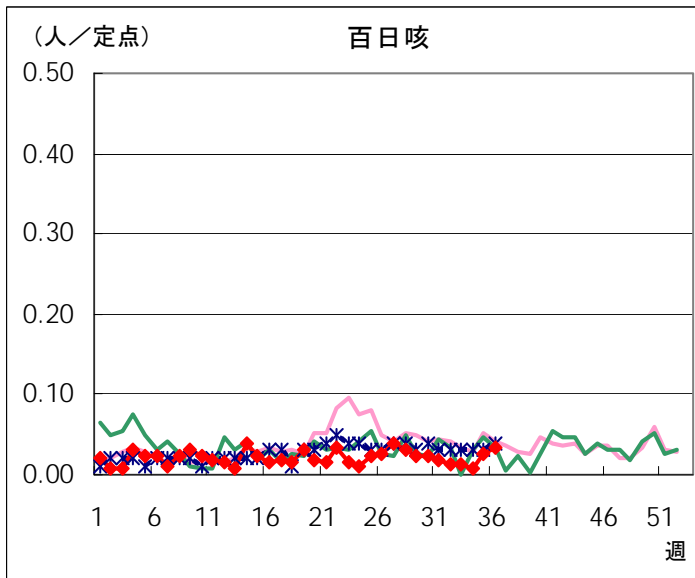
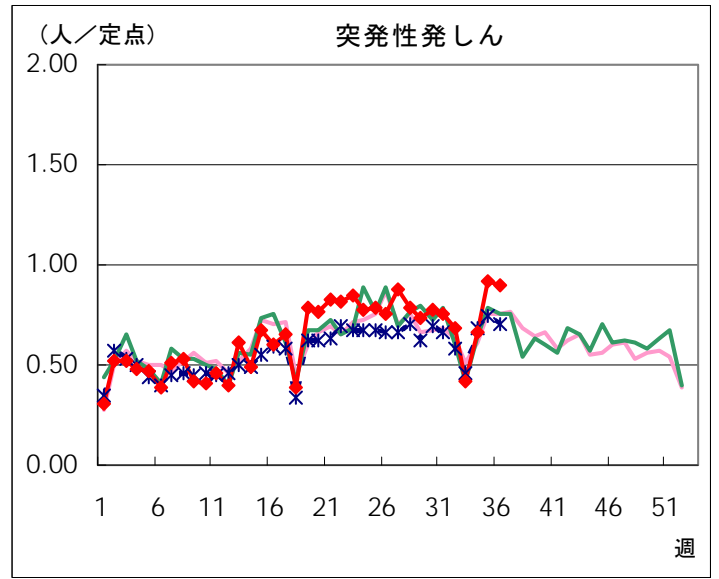
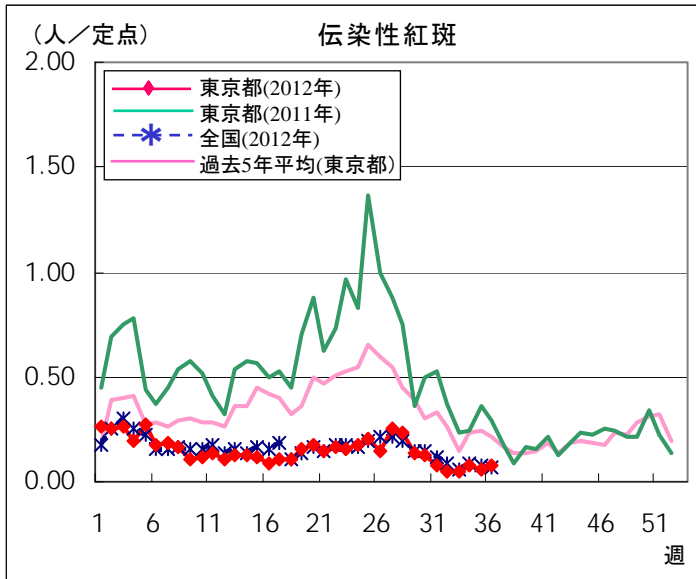
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田			0.33	0.25		
中央区	0.33					3.00
みなと	0.33			0.11		
新宿区	0.13			0.08		
文京			0.25			
台東	0.25					
墨田区	0.60			2.63		
江東区			0.56			5.00
品川区	0.13					
目黒区				0.25		
大田区	0.31		0.23	0.10		1.00
世田谷	0.13				0.50	
渋谷区						
中野区	0.14		0.29			3.00
杉並	0.30					
池袋	0.20					1.00
北区						
荒川区	0.25		0.50			3.00
板橋区	0.22		0.22	0.13		
練馬区	0.09		0.27			
足立	0.77		0.08			3.50
葛飾区						
江戸川	0.08			0.05		0.50
八王子市	0.64		0.45			1.00
町田市	0.25		0.25			
西多摩				0.07		
南多摩	0.56		0.11	0.07		
多摩立川			0.21			
多摩府中	0.25	0.05	0.15	0.26		0.33
多摩小平	0.13		0.07	0.09		1.50
島しょ						

東京都	0.22	0.00	0.13	0.10	0.03	0.82
-----	------	------	------	------	------	------

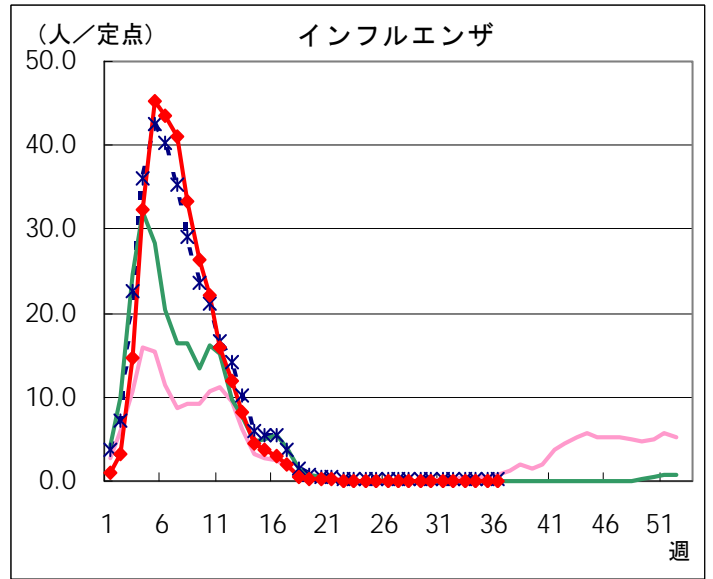
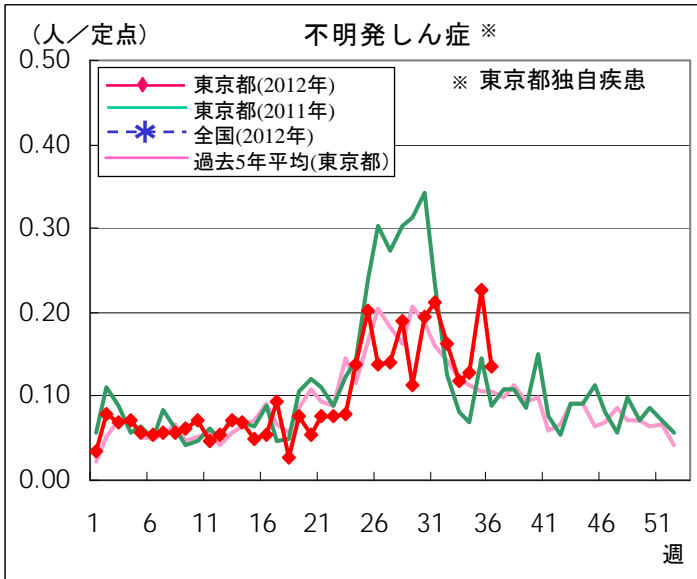
定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2012年36週現在

◆ 小児科定点

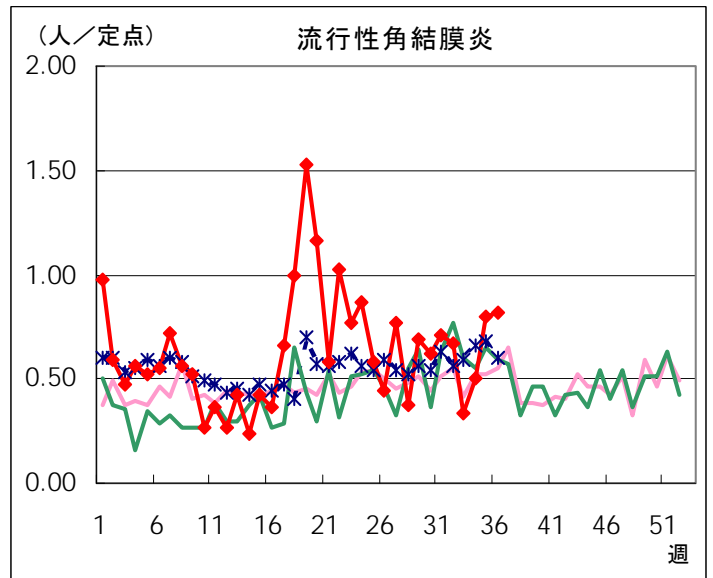
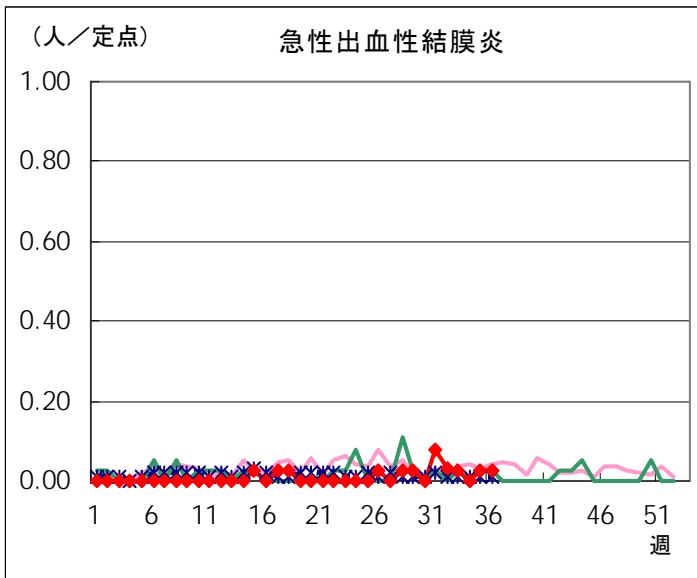




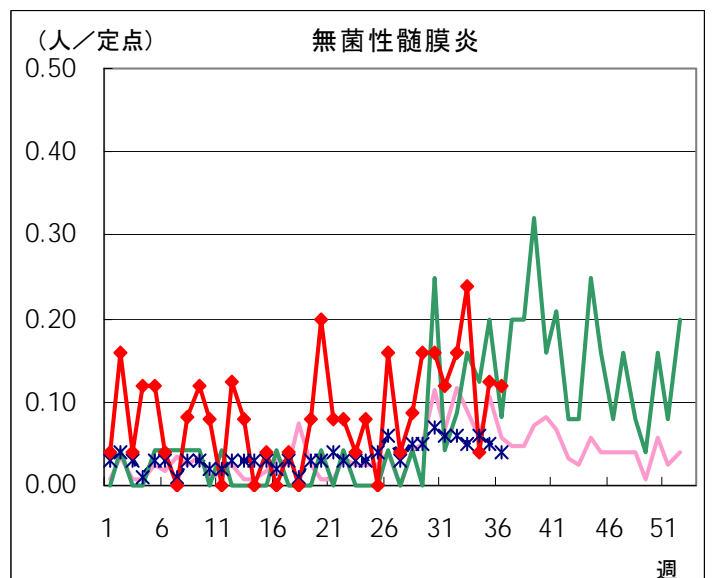
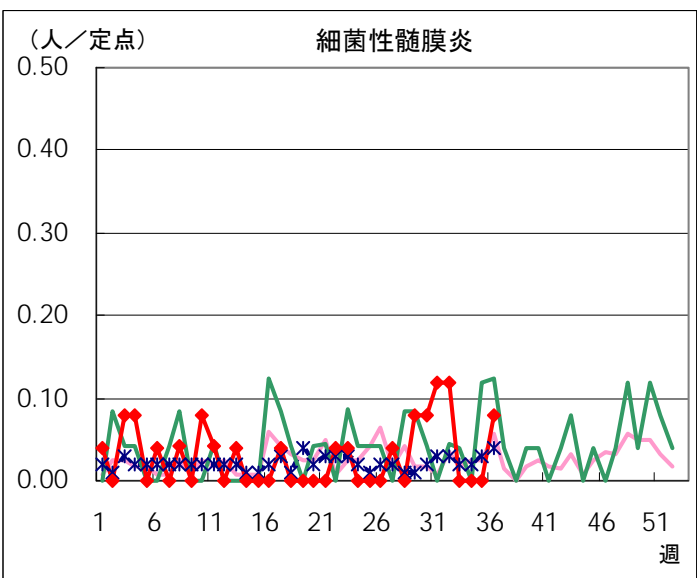
◆ インフルエンザ定点

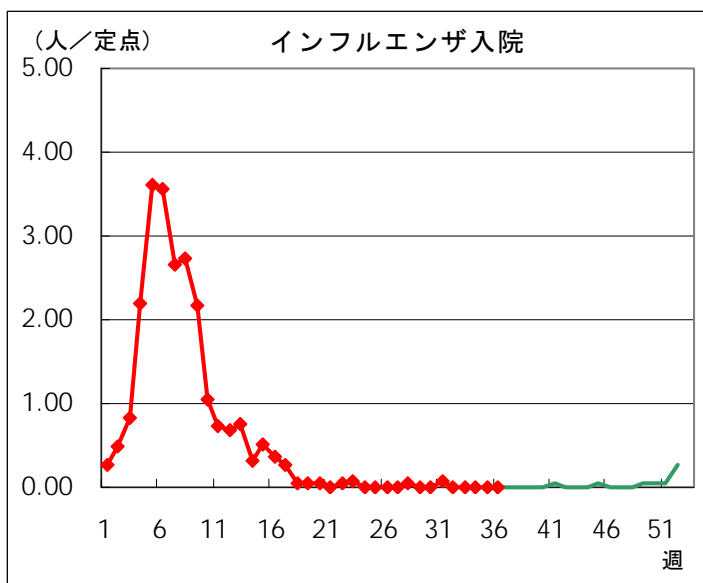
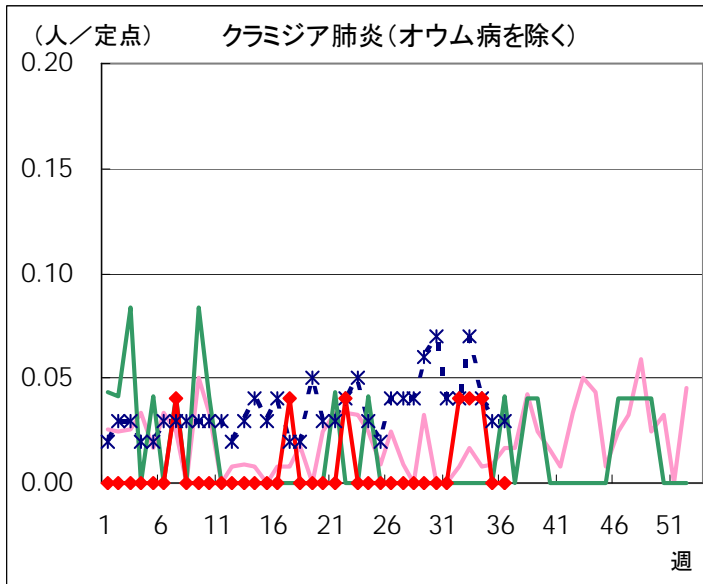
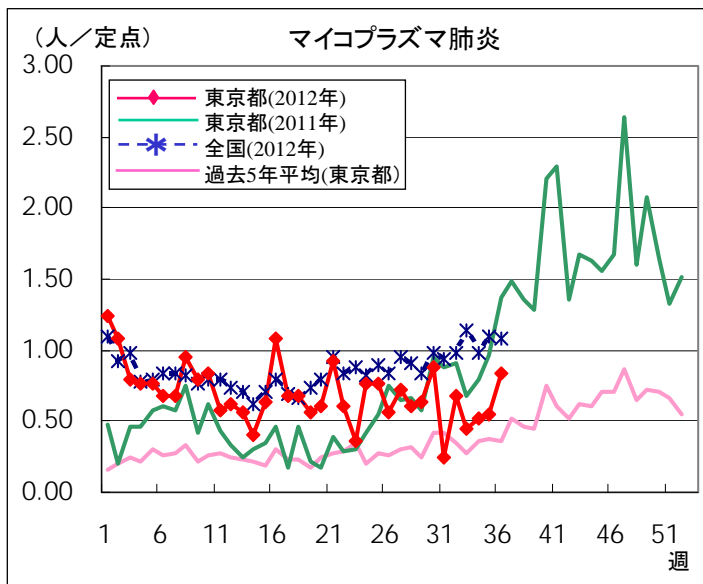


◆ 眼科定点

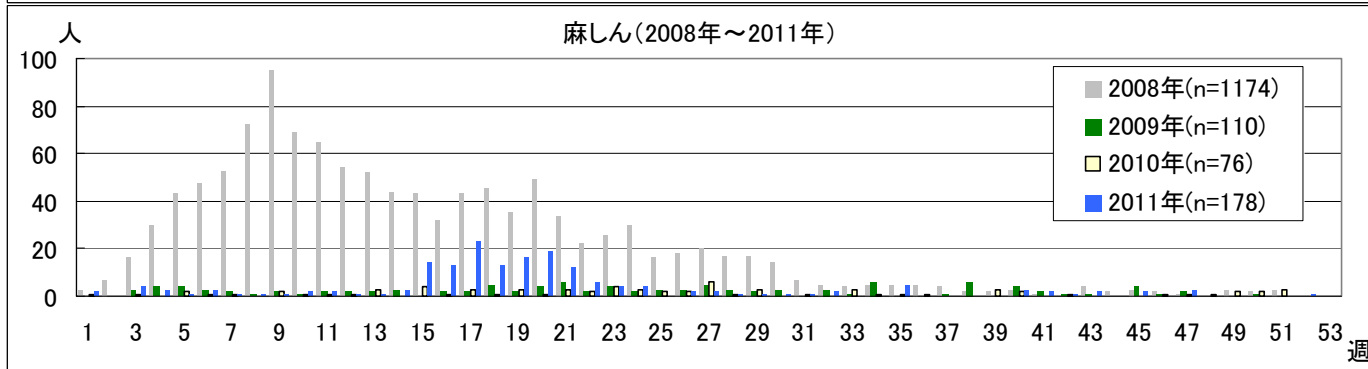
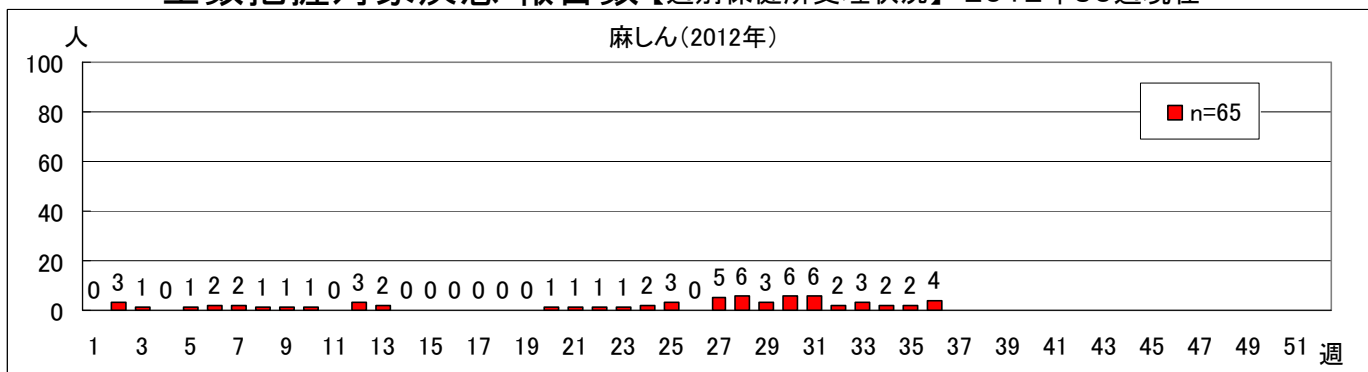


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2012年36週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
8/27	ヘルパンギーナ	6M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
8/28	喘息性気管支炎	10M	咽頭拭い液	RSウイルス	
8/23	ウイルス性咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/28	気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
8/30	気管支炎、肺炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス エンテロウイルス	
8/27	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
8/27	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/20	ウイルス性発しん症	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
8/27	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス	
8/23	熱性けいれん	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
8/28	急性小脳失調症	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/25	不明発しん症	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/29	夏風邪	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/28	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
8/29	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
8/24	夏風邪 (頸部リンパ節腫大、発しん)	7	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型・7型	
8/28	急性扁桃炎	10	咽頭拭い液	EBウイルス	
8/23	無菌性髄膜炎	記載なし	髄液	ムンプスウイルス	

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

※「35週」は全て0件でした。

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
35週**				
2011-2012年 シーズン累計**	1		223	137

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2011-2012シーズンの開始は第36週(2011年9月5日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2012年							
		28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
ウイルス	アデノウイルス	3		3		3			
	ライノウイルス	1	1		1	1		1	
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群	1		1					
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	26	19	17	7	19	7	4	10
	単純ヘルペスウイルス	1	1			1	1		
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	14	5	2	3	5	3	6	4
	EBウイルス		5	2		5	2	1	1
	サイトメガロウイルス				3				
	ムンプスウイルス		2		1	1			2
	麻疹ウイルス	1	2		1				
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス				1	5		3	5
	ノロウイルス								
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3			3	1				
	インフルエンザウイルスB								
	インフルエンザウイルスAH1pdm09								
	デングウイルス(抗体を含む)								
	その他のウイルス	6	8	2	2	3	1	2	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2012年28週～2012年35週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数		4	38	38	12	48	12		6	22	10		33	5		3		70	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		2				2		2		2		1						
	ライノウイルス		1	1			1						1					1	
	ポリオウイルス																		
	コクサッキーウイルスA群		1															1	
	コクサッキーウイルスB群																		
	エコーウイルス																		
	エンテロウイルス71																		
	その他のエンテロウイルス	1	15	12		7	4			21	7		15	2		1		24	
	単純ヘルペスウイルス					1							1						2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																		
	ヘルペスウイルス6/7		4				1				2		16			1		18	
	EBウイルス		1			1				4			1						9
	サイトメガロウイルス		1	1										1					
	ムンプスウイルス					4								2					
	麻疹ウイルス													3		1			
	風しんウイルス																		
	パルボウイルスB19																		
	RSウイルス		3	11															
	ノロウイルス																		
	ロタウイルス																		
インフルエンザウイルスAH1																			
インフルエンザウイルスAH3		4																	
インフルエンザウイルスB																			
インフルエンザウイルスAH1pdm09																			
デングウイルス (抗体を含む)																			
その他のウイルス			9	9	1		3											2	
細 菌	カンピロバクター																		
	サルモネラ																		
	腸管出血性大腸菌																		
	その他の腸管系病原菌																		
	溶血性レンサ球菌																		
	百日咳																		
	マイコプラズマ																		
	その他の細菌																		
その他の病原体																			